

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長/中島順三
《編集》
倉掛自治連合会
倉掛婦人成会
倉掛少年団育会
倉掛消防分団第5

県優勝で全国へ

倉掛の谷口選手・竹田選手

井原中柔道部

七月二十四日に行われた岡山県中学校総合体育大会で、倉掛の男子二人を擁する井原中学校柔道部が七年ぶり四度目の優勝を飾り、今日二十日に島根県浜田市で開かれる全国大会出場を決めた。

「頑張ります」



左から谷口大輔選手・藤井一郎先生・竹田康宏選手

大会には県下の精鋭六十三校が集結。井原中は2回戦の京山中、3回戦の桑田中を共に5-0で下して波に乗り、準々決勝も倉敷第一中に4-0と圧勝、ベスト4へ。続いて玉島東中に

も3-2で競り勝ち、迎えた決勝の対戦相手は強豪、石井中。各校の選手や家族、大会関係者らが注目する中で試合は始まった。井原中は、選手の平均体重が20kg少

ない分を気迫でカバー。鍛え上げた技を次々と繰り出し、3-2で堂々の優勝を飾った。

「皆立派です」

柔道一家で知られる藤井接骨院の藤井邦昭院長は、「柔道歴が浅く怪我に泣いた選手も多い中、優勝の夢

準決勝から出場した谷口大輔選手(倉掛十五一組)は身長170cm、体重60kgで背負い投げが得意。今年四月、練習中に左膝を傷め、藤井接骨院で治療しながらの善戦だった。一方の竹田康宏選手(同十二一組)は身長174cm、体重65kgで大外刈りが得意。決勝では小外刈りでポイントを奪った。共に動きの良さが光る三年生だ。

指導に当たっている同校柔道部監督・藤井一郎先生は「現在、部員は十四人。経験が少なく身体能力も決して高くないが、練習熱心を諦めなかったのは立派。努力の重要性を説く。一郎先生」の指導力も見逃せない。しつかり練習を積み全国大会も頑張りたいとエールを送っている。

初期消火が大切

井原分団第5部
住民に消火栓取扱いを説明



倉掛地区を管轄している第5部消防団(森兼孝治部

長・二十人)が八月五日、倉掛公園と丸山サイクル北

消防団の指導でホースを延ばしてみる住民ら
側面二カ所で消火栓の取扱い説明会を開いた。
これは火災発生の際、住民が的確に初期消火活動を行えるよう時々に行っているもの。
午前九時、集まった住民を前に先ず消防団員が仕様説明を行い、次いで消火栓の蓋を開いてホースや筒先の接続方法、開閉用ハンドルの回し方などについて指導した。

写真下=国道486号沿いのフレスタ駐車場で、交通安全の標語が入った幟(のぼり)10本を取り付ける倉掛自治連合会役員



な生徒ばかり。皆の信頼関係が人格向上や勝負強さにつながっている」と分析。

「強くなるには広く感謝の心を持つことも大切です」と結んだ。

交通規則守ろう

フレスタ駐車場ののぼり

交通安全活動活性化

交通安全推進重点地区の井原町で、関係するキャンペーンが活発化している。倉掛にはJA県西部南の駐車場へ横断幕、フレスタ

駐車場へ「交通ルールを守ろう」「スピード落とせ」などと記された幟(のぼり)が設置され、道行く人達の目を引いている。

七月十日には井原町交通安全協議会(滝本博会長)が倉掛の明治生命井原営業所前でテント村を開き、信

号待ちのドライバーへ赤青黄の三色信号アメなどを配り、交通事故防止を呼び掛けた。
長年、警察協働員として貢献している倉掛十八一組の丸山治人さんも、交通整理や指導に当たった。

警察や自治会が夜の巡回を強化

交番情報

社会を震撼させる事件・事故が多発していることから井原警察署は「地域安全ニュース」で防犯意識の高揚を図り、パトロールを強化中だ。万一、不審者(車)などを見かけた場合はチェック(メモ)し、警察署への通報を呼び掛けている。(062-9110)

倉掛自治連合会役員も要請に沿って夜間、倉掛公園や郷社などを重点的に巡回している。

市内の施設めぐり

自治連合会が総会へ上程

地域学習

井原市内の公共施設などを訪れて、行政への認識をより深めようという井原市内施設めぐり「仮称II」の計画案を、倉掛自治連合会が九月一日の倉掛自治会臨時総会へ上程する見通し。

中島自治連合会会長が「倉掛福祉協議会の趣旨に沿った地域住民学習会を実施したい」とする構想を具体化したもの。約四十人を募集する予定で、市側は歓迎の意向を示している。

標高654mは快適

7/21～22

弥高山で自然体験 倉掛少年団がキャンプ



親子合わせて29人の楽しいキャンプでした＝弥高山ロッジ前で

らでクワガタなどの昆虫探しに興じた。一方、芝生の斜面では親子が入り乱れ、ダンボールを尻に当て無邪気に滑る姿も。
午後三時から夕食の準備に取り掛かる。飯ごう炊飯とカレー調理に汗を流すこと一時間。美味しいカレーが出来上がり、全員揃って「いただきます」。

上々のカレー味

こんにやく作り体験に歓声

夜のカンパファイアには、今年も育成会OB・倉橋一郎さんがゲスト出演し、美声とギター演奏で雰囲気盛り上げた。「物あてクイズ」など、団員らの愉快な出し物が笑いを誘い、夜更けと共に楽しい時間は過ぎていった。

二日目には2kmほど離れた農産加工センターに向き、こんにやく作り体験。皆のTシャツはまるで糊が付いた様になったが、「出



平気な表情の男子が3人。「この中で塩入りのポカリスエットを飲んだ人がいます。さて誰でしょう?」「正解は右側の4年佐能健斗君でした」



倉掛自治連合会

係者には大変お世話になりました」と感謝していた。

倉掛ほっと情報

8月4日夜は井原市夏祭り。屋間の熱気が漂う中、倉掛婦人会役員5人も井原市婦人協議会の連で踊りまくった。2時間後、竹田京子さんは「不安だった」と語るも先頭で存在を示し、山岡愛子さんは「楽しかった」と目を輝かせ、河田美恵子さんは「恥ずかしかった」と言うわりにはアッケラカン、妹尾美津恵さんは「何とかなったわ」と余裕しゃくしゃく、谷典子さんは「元気が一番」と大きな掛け声で若さをアピール。結果、婦人協議会是最優秀賞に輝き、きっちり賞金15万円を手にした。

井原町が本年度、交通安全活動推進地区に指定されていることから市では、井原町内に在住する70歳以上の人へ夜光タスキなどを配付した。倉掛地区では該当者173人に各組自治会長が持参した。この夜光タスキはJA県西部も協賛している。女性の一人は「夜間の外出時に早速役立ちます」と話していた。

- 8/10 交通安全街頭啓発
- 8/11 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分～9時
- 8/12 井原町盆踊り大会 午後7時30分～ (井原小学校)
- 8/18 自治連合会防犯パトロール
- 8/19 井原小学校PTA奉仕作業
- 8/25 交通安全街頭啓発
- 9/1 倉掛自治会臨時総会 午後7時～(5部機庫)
- 9/2 第5部消防団試運転日
- 9/8 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分～9時
- 9/9 井原町敬老会(井原小体育館)
- 9/10 交通安全街頭啓発
- 9/15 自治連合会防犯パトロール
- 9/30 第2回井原町大運動会 第2回交通安全住民大会 (井原小学校)
- 10/7 井原市民体育祭
- 10/21 井原町秋祭り

倉掛少年団と同育成会が七月二十一日から一泊二日の日程で、川上町の弥高山を訪れキャンプを行った。今年には三年毎のテント生活を体験する年度だ。

昆虫探しに目輝く

午前九時半、全団員を乗せたバスは郷社を出発。途中、川上町のまんが館に立ち寄り読書にふける。標高654mの別天地・弥高山到着は昼頃。整備の

— スケジュール —

7月21日(土)
9:30 郷社出発(バス)
10:00 川上町まんが館で読書
12:00 弥高山到着(昼食)
13:00 テント張り(8張り) 自由行動
15:00 飯ごう炊飯(カレー)
19:00 キャンプファイア
22:00 就寝
7月22日(日)
6:00 起床
6:30 ラジオ体操
7:30 朝食(みそ汁)
8:30 テント片付け
10:00 こんにやく作り体験
12:00 弥高山ロッジで昼食
13:00 宝さがし
15:30 帰着(郷社解散)

行き届いたキャンプ場で早速に弁当をひろげる。八つのテントを張り終えてからの自由時間は、草む

など、団員らの愉快な出し物が笑いを誘い、夜更けと共に楽しい時間は過ぎていった。



こんにやく作りの指導を受ける少年団員ら＝農産加工センター

楽しいキャンプ

5年 細羽いづみ

僕たち倉掛少年団は、七月二十一日～二十二日に弥高山でキャンプをしました。テント設置からはじまり、皆と作ったカレーは最高においしかったです。キャンプファイアもとてもきれいでした。初めて体験したこんにやく作りもとても楽しかったです。この夏休みも思い出ができました。

私はキャンプに行つてはじめてセミの羽化を見ました。羽化直後のセミの羽は、きれいな緑色と白色でした。すごかったです。あと、こんにやく作りも楽しかったです。

私は夜、テントにありがたみに友だちと、いくせいの男の子は、ダンボールをひいてすべるの夢中で、子どもとはしゃいでたのしんでいました。ばんはなかなかむれなくて、男子のところへ行つたりしました。倉掛少年団のぎょうじの中でいちばん仲よくすこせるキャンプ。らいねんも心に残るキャンプにしたいと思

夏休みに入ったすぐの土日に、キャンプがありました。弥高山は涼しかったです。テントをはる作業もしました。キャンプファイアの時は火が手元に来て、火を落とすまいりましたが、いい思い出になりました。

やたか山につくと、石のすべりだいがみえました。おひ

夏のキャンプ、今年も弥高山に行きました。飯盒炊飯、キャンプファイア、こんにやく作り等、子供らは日頃体験できないことを一生懸命やっておきました。皆さんの協力のおかげで無事終わりました。思い出になりました。

育成会 平井 文子

6年 坂本 佳幸

6年 佐能 光洋

5年 赤木 智美

5年 細羽いづみ